

令和4年度 学生FD CHAmmit 学部提案書に基づく学生への回答書

【通信教育部】

1 学生との協議の場について

実施日	実施内容
令和5年2月1日	CHAmmit参加者（教職員含む）及び学生スタッフ、学生、FD委員、学務担当、教務課員等の計10名がZoomで、学部提案書について1時間30分程度、実現に向けて意見交換を行った。

2 学部提案書の対応について

学部を「理想の学部」にするための提案について

項目	対応済	対応中	未対応	対応内容
オンデマンド授業、オンライン授業を充実させてほしい。	○			令和5年度は、オンデマンド授業のみで受講できるスクーリングを昼間スクーリング、夏期スクーリング、東京スクーリング（11月期）にて開講します。オンライン授業（Zoom）は夜間スクーリングで実施します。授業の質については、多くの教員が参加する通信教育部教員連絡会にて周知し、より一層の教育力向上を図ってまいります。
社会人学生や遠方に住んでいる学生にも受講しやすいスクーリングを開講してほしい。	○			コロナ禍以前は対面授業しかなかったスクーリングが、オンデマンド授業やオンライン授業でも受講可能となりました。通信学修（レポート+科目修得試験）での単位修得もできますので、自分にあった授業方法を選択してスクーリングを受講してください。ただし、1講座当たりの学修時間は変わらないので、無理のない学修計画を立ててください。
メディア授業の内容が古いため更新してほしい。		○		メディア授業はスタジオで収録しているため、授業動画の変更が容易ではありません。すべての科目を同時に更新することはできませんが、随時、最新の学修内容となるよう更新するよう努めます。また、メディア授業とオンデマンド授業のあり方について、通信教育部で検討を重ねています。
学生同士が交流できる場を設けてほしい。		○		通信教育部は入学目的も様々であり、画一的な場を設けることは難しいですが、教員と学生で交流できる「オンラインサロン」などを企画していますので積極的な参加をお待ちしています。メタバースを利用した交流を希望する声もありましたが、現状では対応ができません。

※令和5年4月1日現在の対応内容となっており、今後の状況によって変更する可能性があります。

3 通信教育部から学生へのメッセージ

通信教育部では、基本となる通信学修（レポート+科目修得試験）のほか、様々な形態のスクーリングを実施しています。オンライン授業やオンデマンド授業は、令和2年から開始して3年が経過しました。授業の質の向上が見られますが、問題点も浮き上がってきています。少しでも多くみなさんのライフスタイルにあった質の高い学修環境を提供できるよう努めてまいります。一方で学修方法が多様で複雑であるとの意見もいただいています。不明な点があればお気軽に問い合わせてください。